

## 「カタボシイワシ」知っていますか？



(学名 *Sardinella lemuru*、全長 28.0cm、叉長 24.5cm 体重 249g、1 個体採捕)

サッパに似た不思議な魚が平成 28 年 1 月 7 日 羽田 D 滑走路周辺海域の刺網で獲れました。

採捕した第二辰宝丸の鈴木忠之(港漁業協同組合)さんは、「こんな魚は初めて、昨年の秋ぐらいから時々カマス網に掛かるようになった」との事でした。

調べたところカタボシイワシと判明しました。

本種は南方系のイワシで、以前は南日本の限られた地域で漁獲されていて関東ではあまり知られていませんでしたが、昨年の夏、相模湾各所の漁場に大量に出現したようです(江ノ島水族館HP)。南方系の魚が北上して、東京湾でも採るのは、海水温の上昇傾向が要因になっていると思われますが、詳しいことはわかっていません。

